



辺 小

梅 檀

2014年
第 70 号
辺土名小学校
PTA 広報・事務局

全てが学び

一月二十七日に第二回 PTA 共催教育講演会（キャリア教育）を開催しました。今回の講師は春の甲子園二十一世紀枠出場でベスト 4 進出時の宜野座高校監督で現在は北部農林高校教諭の奥濱正先生。「なぜ勉強をするのか？勉強とは何か？」をみんなで考えてみました。

保護者の感想です

とても良いお話でした。相手の事を思いやることの大切さを子供達が気付いてくれたら、うれしいなと思います。大人の私達は、子供を信じて見守っていくことだと思います。すばらしい人権教育でした。教師もまわりの大人も、ひとりの子供に対して、すべてを受け入れることから、出発することが大切だと思います。自分の価値観で、「こうでなければいけない」という目で保護者や子供達を見ないで下さい。その大切さを今日の講演は教えてくれたと思います。

奥濱先生いい講演ありがとうございました。

演題の「共に学び、共に育つ、そして共に生きる」

友達を思いやり弱い子には手をさしのべて共に成長していける様、子ども達になってほしいと思います。

子どもを勇気づける「あなたは素晴らしい」と言い続けた言葉がよかったです。

すばらしい内容でした。思いやりの気持ちがすべてに通じると思う。

心にしました。うったえる事がたくさんありました。いたわり、やさしさ、思いやりの心を育てたい。

父母会にて聞かせたいですね

自分を大きく成長させてくれる原動力は何。技術力は精神力を超えられない日頃の姿勢が誠合で表現される限界のないものを追い続けさせる全ての事を学ぶことは個性を話し生きる力を付けさせる事。すばらしい講演会でした。

日頃から子供に口うるさく言っている言葉今回の講演で子供に伝わってくれたらいいなと思います。日頃の姿勢・全ては学び。親の姿勢も子供に対する接し方考えさせられました。

今回の講演会は子供達にもわかりやすくてとてもすばらしい講演会だったと思います。来て良かったと本当にそう思いました。

奥濱先生どうもありがとうございました。

・学ぶことは、夢と希望への原動としていつも身近に感じていくことになると思います。

・ネットの 2 件の話し、大切な事を改めて深く感じました。

学校・保護者・地域のすべての人が生きることへの真の意味を実感し、その事を大切にしていきたい思いです。ありがとうございました。

仕事しながらの子育てで、なかなか子どもたちの言葉に耳をかたむける事ができず、反省するところなんです。夢を実現させるためにはどうしたらいいか話してみたいです。

子供達に理解できる内容、話し方でとても良かった。どうして学ぶ事が必要かをわかりやすく説明するなど保護者や大人が子供達に対して言わんとする事を全部話してくれたような気がします。

ビデオ上映がありました。思いやりの心を育てる、いじめについて考えるとても良い話でした。

この会場にいる孫達がどのように考えたか毎週実家に来て夕食しますので感想をきいてみます。

本日は大変ありがとうございました

小さな地域の小さな学校が、優秀な生徒を集めた大きな学校に対して勝ち進んでいく…。その強さの秘密は？野球を通して育てたものは何だったのか？先生の講話にいくつものヒントがありました。

児童感想 6年 比嘉 日向子

奥濱先生の話聞いて、勉強の事や親や友達の事について、すぐ考えさせられました。勉強は、自分の夢を実現させるためにするものだとかわかったし、ただ勉強するだけじゃなくて、仲間や親の力や支えが大切ということもわかりました。映像で、知恵おくれでいじめられていた友達の話や勉強も体育もなにをやってもだめな子をはげます親に話を見て、とても感動しました。仲間や親をもっと大切にしなければいけないと思いました。あと、勉強がためでも努力して、夢をもち続けたら夢はかなう事がわかって、わたしも夢に向かってがんばろうと思いました。本当にありがとうございました。

「生き方」を意識してみました。なので、手は上げていませんでしたが、今、できるだけポジティブに活動しようと思がけてます。そして、みんなが笑顔になれるようになったらいいなと心から思ってます。ありがとうございました。



・ 今後は講演会の持ち方や人選についても PTA 全体からアンケートを実施するなどの方法を考えて取り組んでいければと考えています。

・ 今回はおじいちゃんおばあちゃん参加もありました。三世代で同じテーマを話し合う！辺土名でも「磯野家」が増えてほしいです。

(和)